

学校だより

東京都立北特別支援学校

令和7年 2月28日発行

3月号

副校長 小嶋 耕

令和6年度も、残すところひと月となりました。まだまだ寒い日が続いておりましたが、段々と日が伸びて春の訪れを感じさせる季節となってきました。

年度末が近づき、子供たちの成長を振り返る時期となりました。皆様には日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、2月6日（木）に全国公開授業研究会が行われました。全国から学校や企業等の多くの参加者に来校いただきました。各部門、学習グループごとにテーマをもち、実践を通して研究を積み重ねてきたことを発表しました。肢体不自由教育部門、Aグループは『国語・数学（算数）の「生活年齢に沿った題材」と「児童・生徒に応じた指導内容」の整理』というテーマで、児童・生徒の実態に応じた課題設定と、教材・教具の提示ができるよう実践を重ね記録カードを作成し、それを効果的に活用することを行ってきました。B・Cグループは、作業学習などの授業を通して将来的に社会参加するために「ひとりでできる」ことを目指した指導の研究に取り組みました。在宅訪問教育では、訪問教育独自の課題である「引継ぎの難しさ」をテーマとして、訪問時に持ち込む教材について教具の工夫などが書かれた「授業カード」を作成しました。訪問教育の特徴的な授業をイメージし、補助具や教具などの準備に役立てていく研究に取り組みました。病弱教育部門では、「生き生きとした学び」をテーマにして、入院加療中の児童・生徒の学習意欲を高めるために、授業を担当する多数の教員が多面的に児童・生徒一人一人の特性と課題を検証していきました。そこから出た一人一人の長所や強みを手掛かりにして、個別性を生かした授業・支援方法の研究に取り組みました。

授業研究は、教員が自分の授業を振り返り、改善点を見つける良い機会となります。授業研究には大切な意味があります。児童・生徒一人一人の実態に応じて、教育的ニーズは異なります。教職員は、児童・生徒一人一人に合った指導・支援方法を見つけ、日々の教育に生かしています。教職員一人一人が振り返りと改善を繰り返すことによって、学校全体の教育の質が向上し、児童・生徒の学習の成果が向上します。そして、教育現場は進化し続けます。研究会を通じて、外部の助言者、参加者から様々な指導・支援方法を吸収し、授業に取り入れることもできます。これにより、学校全体の授業力が向上します。より良い教育環境を提供することで、児童・生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばすことができるようになります。

今後も本校の児童・生徒一人一人の個性を大切に、もっている力を伸ばせるよう、指導・支援をしていきます。授業研究会の日は、下校時間を短縮するなど、保護者の皆様には御協力をいただき、感謝申し上げます。今後とも、児童・生徒の健やかな成長を支えるために、教職員一同努力してまいりますので、引き続き御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校便り別紙

全校スポーツ大会報告

文責：松井 裕記

2月10日(火)に全校ボッチャ大会(North Cup)を実施いたしました。

今年度も学年ごとに1つのチームとして、児童・生徒一人一人が自分の力を出し切れるよう一生懸命に取り組んだ大会となりました。

大会では、予選の得点結果に基づいて4つのリーグに分かれ、各チーム午前、午後と1試合ずつ行いました。異なる学部や部門、さらには東大こだま分教室などのチームと試合を行ったことで、普段あまり関わることのない児童・生徒達とボッチャを通して交流を深めました。

どのチームも、ルールを守り、フェアプレーを全うして取り組んでいました。病弱教育部門・東大こだま分教室は、オンラインで試合会場と繋ぎ、角度(方向、高さ、ボールを置く位置)などを会場にいる教職員に伝えて取り組んでいました。

大会の中で印象的だった場面は、多くのチームが、チームメイトや教職員と相談しながら狙う位置を考えたり、ランプの向きや高さなどを細かく調整したりと、真剣に取り組んでいたことです。その中で、自分たちの思った位置にボールを投げることができた時には、みんなで喜び合っている姿がたくさん見られ、非常に盛り上がった良い大会となりました。

今回の大会を通して肢体不自由教育部門と病弱教育部門・東大こだま分教室の児童・生徒が互いの頑張りを讃えることだけでなく、児童・生徒の交流を図ることができた大会となりました。

図書室より

文責：枚田 節

☆たくさんの御利用をありがとうございました。

今年度も、多くの児童・生徒が、図書室や図書コーナーの本を利用しました。本を手にとって過ごす時間を通して、それぞれの「好き」や興味が広がっていく様子が見られました。

☆読書マラソン

2月に3学期の読書マラソンを行いました。たくさんの児童・生徒が、それぞれが興味のある本を手に取り、物語の世界を楽しむ姿が見られました。

3学期の読書マラソンで目標を達成したグループを、3学期の修了式で表彰します。

2・3学期は高等部の作業班が、シールを貼る台紙の準備・集計・表彰状の作成などの作業を行ってくれました。

☆本の貸し出しについて

春期休業中は、学校図書館からの図書の貸し出しは行いません。新学期を迎える前に、蔵書点検を行いますので、3月6日(金)までにお返しく下さい。

